

Public Lecture Announcement



英語教師の授業実践と理論： Farrell博士が語る教師としての成長とは

英語教授法（TESOL）の分野において、リフレクティブ・プラクティスを理論と実践の両面から牽引してきた Thomas S. C. Farrell氏をお迎えし、英語教員養成課程で学ぶ学部生、英語教育関連の研究（特に言語教師認知・情動の研究）に取り組む大学院生、ならびに若手研究者の専門的成長を支援することを主たる目的として講演会を開催する。本講演では、リフレクティブ・プラクティスの概念を概観するとともに、英語教師がキャリアを通して継続的に成長していくための方略について議論する。

講師紹介

カナダのBrock University教授。英語教授法分野における教師教育および専門的成長に関する研究の第一人者。教師教育においては、科学的・理論的知識の習得が優先される傾向がある中、同氏は早くから授業実践の継続的な省察を通じた教師の成長、すなわちリフレクティブ・プラクティスによる専門職としての成長の重要性を理論的・実証的に示してきた。その成果は、今日の英語教授法分野に多大な影響を与えている。



Thomas S. C. Farrell 氏

日程・場所

日時：**2026年2月21日（土）** 14:00-16:00（13:30 開場）

会場：龍谷大学深草キャンパス

慧光館（えこうかん）103教室 **申込不要・入場無料**

主催：国際文化学会

共催：国際社会文化研究所

JACET SIG言語教師認知研究会

科研費・基盤研究(C)「学校教育現場で遂行する探索的実践研究による英語科教育の意思決定プロセス分析」24K06041

（研究代表者：長嶺 寿宣）

アクセス：

京都市伏見区深草塚本町67

- ・京阪「龍谷大前深草」駅より徒歩5分
 - ・JR奈良線「稻荷」駅より徒歩10分
 - ・京都市営地下鉄「くいな橋」駅より徒歩7分
- ※公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先：龍谷大学国際学部（長尾） E-mail：a16006@mail.ryukoku.ac.jp